

番外編 2

のんびり長居したくなる、味もムードも極上カフェ

パリのカフェは独特の魅力を持っているなあと、住んで15年経った今でも思います。亜鉛のカウンター、藤の椅子、ときにせわしなく、でもたいがいはのんびりと、思い思いの時間を過ごすパリジャンたち。そこいらの適当なお店に入っても、つい腰を落ち着けたくなるあの空気は共通です。そして、半りで押したように渋く苦く濃いエスプレッソも。デミタスに入ったアレをぐっと飲むのが“パリの味”といえそうですが、コーヒー党としては、もう少しじっくり味わえるものを出してほしいな……というのが本音でもあ)ます。

その気持ちに答えてくれるのが、ここで紹介する2軒です。「ル・カフェ・ヴェルレ」は創業100年以上の老舗。濃い茶色と深緑色を基調にしたシックな店内で、世界各地のシングルオ1)ジンコーヒーがいただけます。試すなら、セント・ヘレナ島産をぜひ。年に数か月しか入荷しない少量生産の豆に絶妙の中煎りを施し、酸味・苦み・甘みのバランスが素晴らしい一杯です。ルーブル美術館の徒歩圏内とアクセスのよい場所にあるので、散策途中の休憩にもぴったり。

もう1軒の「カフェ・ロミ」は、モンマルトルの丘の裏側にあるロースターカフェ。世界のコーヒーショップで最新の傾向を学んだ若きロースターとバリスタが情熱を込めて、「今、おいしいコーヒー」を追求しています。記憶に残るほどピュアで瑞々しいフィルターコーヒーと、ホームメイドの絶品スイーツ。それをお供に奥のソファ席に陣取れば、それこそ何時間でも長居をしまいそうです。

Le Café Verlet

コーヒーで味わうフレンチ・シック



時の流れが止まったような、静謐な空気。



抽出はエスプレッソ。こっくりしたおいしさです。

ル・カフェ・ヴェルレ

🏠 256 rue Saint-Honoré 75001

☎ 01 42 60 67 39

🕒 9:30—18:30

🔒 日、祝



モスグリーンの外観もシックです。